



SNSで旬な情報を
投稿しています



YouTube



Instagram



LINE



JALしまねびより

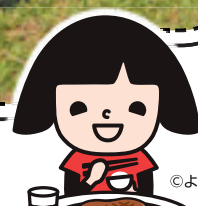


2026
7
July
Vol.124

みーつけたしまねの
ファーマーズ
Shimane farmers
亀澤 哲則さん
隠岐どうぜん地区本部



特集 島根県産メロンの魅力に迫る！



©よい食P



こくしょうこくさん



JALしまね 西いわみ地区本部版



かめざわ
亀澤 哲則さん

今月は、隠岐とうぜん地区本部。西ノ島町産馬会に所属し、馬の繁殖・生産に取り組む、亀澤哲則さんにお話を伺いました。



大工が始めた馬との暮らし

古くから馬と共に暮らしてきた西ノ島で、馬の繁殖・生産に取り組む亀澤哲則さん。本業は大工で、島内の住宅のリフォームや修理をてがけるかたわら、県内でも珍しい「馬専門」の農家として活動しています。

馬との出会いは11年前。父が趣味で1頭購入したことがきっかけでした。しかしその頃、周囲の農家の

廃業に伴い馬を譲り受けることが続き、気づけば10頭に増えていたそうです。亀澤さんは8年前、当歳馬（0歳の馬）の飼育を任されたことを



出産や子馬の世話をする厩舎は、亀澤さんとお父さんと2人で建てました。

きっかけに、本格的に馬に関わり始めました。「飼ってみるとすごく面白かった」と振り返る亀澤さん。かわいいただけではなく、人に慣れさせる難しさも魅力だったといいます。その後少しずつ頭数を増やし、現在は当歳馬を含め33頭を飼育しています。

生後10日間の信頼づくり

亀澤さんが飼育するのは、農耕馬や食肉用として知られる重種馬です。出産シーズンは3〜6月。乳房の張りや乳首の向き、乳汁のじみで出産を見極め、産みそうになったら厩舎



生まれたばかりの子馬たちが過ごす厩舎の隣にある運動場

に連れ帰ります。西ノ島は崖が多く、そのまま放牧場で出産すると転落の危険があります。厩舎で産ませるようになってから、事故はゼロになったそうです。

生まれた直後から始まるのが、人に慣れさせる作業です。生後10日間が勝負。毎日少しずつ触れながら、人は怖くないことを教えていきます。「砂糖をなめさせたらもうこっちのもん」と笑う亀澤さん。その後、子馬は放牧場で飼育管理します。朝夕の見回りで名前を呼ぶと、自分から寄って来る馬もいるそうです。

生後半年を迎える10月頃には初めてロープやモクシ（頭絡）を付け、人に引かれて歩くことを覚えさせます。抵抗する馬とも、根気よく向き合い続けます。大変な作業ですが、馬を安全に管理するために欠かせない過程です。

11月頃になると、オスは肥育農家へ売却されます。約1年半育てられた後、食肉になります。一方、多くの雌は繁殖牝馬として西ノ島に残ります。



馬の飼育の面白さ、大変さを語る亀澤さん

もっと大きな馬を育てたい

現在の課題は馬の体格です。亀澤さんが北海道や九州の馬を見たとき、その大きさに驚いたといいます。亀澤さんの馬は大きくても700キロほどですが、北海道や九州では900キロ〜1トンになることもあるそうです。体格が大きいほど高値がつくため、産馬会でも馬を大きくしていく方針に。J Aを通じて、北海道からブルトンという品種の大型の種馬を導入し、少しずつ大きな馬が生まれているそうです。



馬と戯れる亀澤さん。オスは売るのが辛いので、愛着がわかないよう意識的にあまりかわいがらないようにしているそう。

難しいから、面白い

毎日馬の世話をする亀澤さん。唯一の趣味は釣りに行くことだそう。「出産を控えた馬に『お前、今は産むなよ』といいながら釣りに行く」と笑う亀澤さん。冬がシーズンで、グレなど釣れた魚は近所へも配るのだとか。

大変なのは夏の渇水。ここ2〜3年、西ノ島では日照りの夏が続いています。昨年は朝晩毎日、水を運び続けました。その量約40トン。80回も車で家と放牧地を行き来したそうです。

水を運び、餌代に頭を悩ませ、時には蹴られることもある。それでも続ける理由を尋ねると、答えはシンプルでした。

「とにかく面白いから。難しいけど、それが余計面白い」

どう無事に出産させるか、どうすればもっと大きく育つのか。試行錯誤を重ねながら馬たちと向き合う時間が、亀澤さんの何よりの楽しみです。



趣味は釣り。大漁です！

島根県産

メロンの魅力に迫る!

高級感があり、贈答用としても人気の高いメロン。島根県の代表的な特産のひとつで、夏の訪れを告げる特産品として、毎年楽しみにされている方も多いのではないのでしょうか。今月は、そんな島根県産メロンの魅力に迫ります!



島根県で主に栽培されているのは「アムスメロン」と「アールスメロン」。いずれもハウスでの立体栽培で育てられ、品質が良いのが特徴です。益田市を中心に、各地で栽培され、県内での栽培面積は「アムスメロン」が約115ヘクタール、「アールスメロン」が約35ヘクタール(令和8年4月末現在)となっています。

立体栽培
って?

1本のつるから1つのメロン



立体栽培は、メロンのつるを上から吊るし、果実を空中で育てる栽培方法です。地面に接しないため傷がつきにくく、1本のつるから1つのメロンしか育てないため、太陽の光をたっぷり浴びて、美味しさが凝縮されたメロンに仕上がります。

「アムスメロン」は地這いで育てられることが多い品種でしたが、これを立体栽培で育てて高品質を追求したのが「島根県産アムスメロン」の特徴です。

旬の
時期

今が旬!!

6月中旬に最盛期を迎えます

	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
アムスメロン							
アールスメロン							

7月上中旬に最盛期を迎えるほか、
盆前の需要期に合わせ多く出荷されます。

アールスメロンは
秋作も栽培されています。

アムスメロン

主な産地：益田市、大田市、雲南市、出雲市 など
緑色の縦縞模様が特徴的な「アムスメロン」。立体栽培で育てられるため外観にも優れ、贈答用にもぴったりです。糖度は14度以上。肉厚でなめらかな食感、濃厚な甘みが特徴です。5月下旬～8月上中旬に出荷されます。



アールスメロン

主な産地：益田市、安来市、雲南市、出雲市 など
「アールスメロン」は、「マスクメロン」と総称されるメロンの一種で、果実を覆う細やかな網目が美しく高級感にあふれています。こちらも糖度は14度以上。上品な香りとさわやかな甘さが味わえます。夏作は7月初旬～8月上中旬、秋作は10月初旬～11月上中旬に出荷されます。

主産地
益田市

益田市でのメロン栽培



益田市の飯田選果場

【地理的表示（GI）保護制度】

その地域ならではの特性を有する産品の名称を、地域の知的財産として保護する制度です。メロンとしては、北海道の「夕張メロン」に次いで2例目の登録となっています。

益田メロン部会 世良竜一部会長からひとこと

生産者は減っていますが、部会には若手も多く、意欲のある人がたくさんいます。法人化など、産地維持のためにできることを考えていきたいです。

益田市の益田メロン部会では、現在49人の部会員が「アムスメロン」を約88ヘクタール、「アールスメロン」を約30ヘクタールで栽培。島根県産メロンの大部分を占める産地です。

メロン栽培が始まったのは約50年前。地域を挙げて収益性の高い農産物を栽培しようと試行錯誤し、「アムスメロン」にたどり着きました。「アムスメロン」では珍しい立体栽培を採用するなど、工夫を重ねながら産地を拡大。昨年1月には「益田アムスメロン」が農産物などの地域ブランドを守る地理的表示（GI）保護制度の対象として登録されました。





中東情勢で資材懸念 島根県知事へ緊急要請

ＪＡしまね、ＪＡ島根中央会、島根県農政会議は６月６日、ＪＡしまね石見銀山地区本部で、中東情勢の緊迫化に伴う農業生産資材の安定供給確保と物価高騰対策を求める緊急要請書を丸山達也県知事に提出しました。ＪＡの竹下克美組合長、県農政会議の山中康樹会長らは肥料や燃料などのさらなる価格高騰や流通停滞による農業経営への打撃を懸念し、県独自の支援強化や国への働きかけを強く求めました。

３団体は、ビニールやポリ資材などで３割から４割の値上げや発注数量制限が生じている現状を報告。紛争が長期化すれば、飼料を含めたあらゆる資材の入手が困難になり、地域農業の生産基盤が揺らぎかねないと強い危機感を示しました。

主要要請項目は、資材の安定供給に向けた予算確保および価格高騰の影響緩和策の創設です。また、共同利用施設の再編や機械導入計画の見直しに関し、現場の実情に即した柔軟な対応を求めました。

加えて、農畜産物の適正な価格形成に向けた取り組みも盛り込みました。資材コストの上昇分を販売価格に転嫁できるよう、消費者や流通業者に対して農業経営の実態を伝える情報発信を強化するよう県に働きかけています。

丸山知事は「政府に現状をしっかりと伝え、県としても対策を考えていきたい」と話しました。



丸山知事（左から２人目）へ要請書を手渡す竹下組合長（左から３人目）ら



ぶどう生産部会の代表者が「神紅」を副知事へ贈呈

赤系大粒の島根県オリジナルぶどう品種「神紅」を栽培するＪＡしまね各地域のぶどう生産部会の代表者５名が６月１９日、松江市の県庁で石原恵利子副知事へ「神紅」を贈呈しました。

出雲ぶどう部会の片寄厚部会長は「国内各地に赤系のぶどうがある中、市場関係者からは一段高い評価をいただけている。出荷基準に沿って厳選した高品質な味わいを多くの消費者に楽しんでもらいたい」と報告しました。

試食した石原副知事は「食感が良く、みずみずしく甘く、爽やかな味わいです。いくらでも食べられますね」と絶賛しました。

ＪＡしまねによる「神紅」の共販は令和２年に始まりました。本年産は９月下旬まで５９名の生産者が約２２トンの出荷を計画し、販売金額約９１００万円を目指しています。



石原副知事（左から４人目）に「神紅」を贈る片寄部会長（左から３人目）ら



ＪＡ運営に反映を 総代代表者等との意見交換会を開催

ＪＡしまねは６月３日、ウェブ形式で総代代表者らとの意見交換会を開きました。各地区本部の総代代表者１６人が参加し、ＪＡ役員と活発に意見を交わしました。

当ＪＡでは、組合員の意見や要望を聞き、ＪＡの事業運営に反映させることを目的に、年に２回意見交換会を開催しています。

意見交換会では「米について、関連する組織が一体となって需給安定に繋がる流れを作してほしい」「職員数がどんどん減少しており、対策が必要だ」「新規就農者の募集について、分かりやすく情報提供をしてほしい」など、さまざまな意見をいただきました。



総代代表者と意見を交わすＪＡ役員ら

令和8年度島根県乾椎茸品評会を開催

島根県椎茸生産者組合協議会とJ Aしまねは6月16日、出雲市の当J A本店斐川事務所で令和8年度島根県乾椎茸品評会表彰式を開きました。県内から49点が出品され、松田直美さん（川本町）の「こうこ」が最高位の島根県知事賞を受賞しました。

2日の審査会で、審査員4人が傘の形状や大きさなどを審査し、優秀賞・優良賞・佳良賞の合計13点を決定。松田さんの「こうこ」について、審査委員長を務めた島根県農林水産部林業課の公田達雄統括林業普及員は「厚肉でボリューム感があり、特有の形状で大きさが揃っている良品だった」と講評しました。

50年以上前からシイタケを栽培しているという松田さんは「今年もシイタケ約2万枚に袋をかぶせるなど、品質の良いものを作るために手をかけている。受賞できて嬉しい」と話しました。

上位5点は全国品評会へ出品されます。

その他の優秀賞受賞者は次の通りです。

- ・全農麦類農産部長賞＝岩地正男さん（浜田市・こうしん）
- ・日本椎茸農業協同組合連合会会長賞＝（株）藤若農産（浜田市・こうこ）
- ・（一財）日本きのこセンター理事長賞＝河瀬正輝さん（隠岐・茶花どんこ）
- ・森産業株式会社社長賞＝松田美知子さん（川本町・どんこ）



品評会入賞者の皆さん

広島でトップセールス
島根県知事や組合長らが試食販売

島根県の丸山達也知事、J Aしまねの竹下克美組合長らは6月6日、広島市のスーパー「スパーク中山店」でトップセールスを行いました。

同店舗の山陰フェアに合わせて実施したもので、島根県、出雲市、J Aしまねの関係者や生産者、合わせて約20人が参加。島根ぶどう「デラウェア」や「アムスメロン」など、旬を迎えた島根県の農産物を販売しました。

試食販売で店頭に立った竹下組合長は「生産者の努力によりご覧の通り立派な農産物が揃いました。ぜひ島根県産品をご愛顧ください」と来店客にアピールしました。



試食販売で店頭に立つ丸山知事と竹下組合長

組合員からの情報提供窓口の明示について

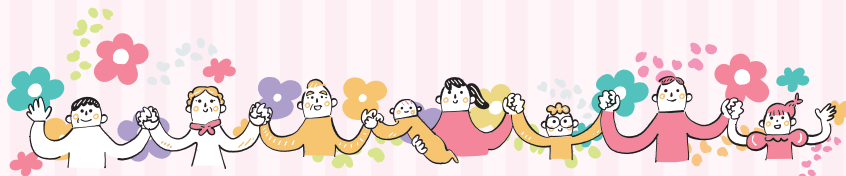
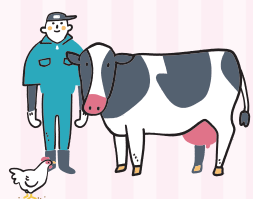
当組合の監事は、経営の健全な発展に資するため、農協法（法第35条の5）および農協法施行規則（第81条）に基づき、理事の職務の適正な遂行を阻害する行為に関する情報（組合経営に関する事象に限る）の提供を受付けています。

当組合理事の組合経営に関する気になる行為について、封書またはEメールにて下記宛に連絡くださいますようお願いいたします。

島根県農業協同組合 監事会

連絡先：住 所 〒690-0887 松江市殿町19番地1
Eメールアドレス kanji.hon@ja-shimane.gr.jp
部 署 名 監 査 部
受付監事 常勤監事

※当組合の業務に関する一般的な苦情については、担当部署または支店で受付けていますのでご利用ください。
※ご厚意による情報提供であっても、誹謗・中傷に類似する内容のものは受付いたしかねますので、予めご了承ください。



「元気な地域」を女性部の力で!

石見銀山女性部

私たちJAしまね石見銀山女性部は、地元の世界遺産である石見銀山遺跡の歴史や文化の影響を受け、それを日々の活動に活かしています。

石見銀山には、古くから伝わる伝統料理「箱寿司」のように守り継ぐべき食文化や、銀山の開発と同時に植樹を行い、山林を守り抜いた「自然との共生」という先人の素晴らしい精神が息づいています。私たちは、このふるさとの宝について積極的に学び、理解を深めています。

去年は、大田市教育委員会のガイドを招き、「代官所周辺魅力再発見講座」と題した街並み散策を開催しました。当日は部員39人が参加。環境に配慮しながら銀山運営を行っていた先人の知恵と、美しい街並みの魅力を改めて再確認する貴重な機会となりました。

今後も地域の歴史や文化への理解を深め、石見銀山の魅力を次世代につなげる活動を続けていきます。

JA女性組織3カ年計画

「『あい♡』からはじまる『元気な地域』をみんなの力で」の実践2年目です。

☆助けあい☆ ☆学びあい☆ ☆育てあい☆

の3つの重点テーマを掲げ活動します。



地産地消に取り組み、農業を通じて、地域に貢献していきたい



一所懸命青年連盟

JA YOUTH

JAしまね雲南青年連盟

JAしまね雲南青年連盟は、会員が26名（令和8年4月1日現在）で、西尾和廣委員長のもと、雲南市・奥出雲町・飯南町で活動しています。管内では、様々な農畜産物が盛んに栽培されており、盟友は米・ブドウ・ネギ・畜産など様々な生産者で構成しています。

活動のひとつである食農教育では、ブドウハウスや牛舎の見学、昔ながらの田車押し体験など盟友によって特色のある授業をしています。出前授業をすることもあり、幅広い世代に農業・食の大切さ、楽しさを伝えています。

自分たちのスキルアップにも積極的に取り組み、昨年度は高温対策として注目されるBS資材の研修会を開きました。新たな技術を取り入れ、課題解決に向けた先進的な取り組みを展開しています。

研鑽を積みつつ、農業を通じた交流やPR活動で、地域全体の活性化を目指します。



マメ科の連作を避け、酸性土を改良する

エンドウには若いさを食べるサヤエンドウ、実が大きくなり、みずみずしいさやのスナップエンドウ、若く充実した豆を取る実とりエンドウがあり、それぞれ目的に応じた品種を使います。発芽適温は18～20度、生育適温は15～20度で、冷涼な気候を好みます。

〔品種〕

サヤエンドウでは「ニムラ白花きぬさや」（ヴィルモランみかど）、「砂糖エンドウ白星」（松永種苗）、「あずみ野30日絹莢PMR」（サカタのタネ）など、スナップエンドウでは、「ニムラサラダスナップ」（ヴィルモランみかど）、「スナック753」（サカタのタネ）などがあります。

〔畑の準備〕

エンドウは同一の畑で連作すると生育障害が出やすくなります（いや地現象）。土壌酸度はpH6・0～6・5が適しているため、4、5年はマメ科を作っていない畑を選び、酸性土を改良しましょう。

種まき2週間前に畑1平方m当たり苦土石灰100gを全面に施し、土とよく混ぜておきます。次に、1週間前に畝幅120cmを取り、幅約30cm、深さ約20cmの溝を掘ります（図1-1）。この溝1m当たり化成肥料（NPK各成分10%）100gと堆肥1kgを入れ、土とよく混ぜて幅40～50cmの畝を作ります（図1-2）。

〔種まき〕

中間地では10月中旬～11月上旬が適期で、それより早まきすると年内に生育が進み過ぎ、寒害を受けることがあります。じかまきでは、株間約30cm、深さ2、3cm、1カ所4、5粒をまきます（図2）。発芽の頃に鳥害を受けやすいため、防寒を兼ねて不織布をべたがけして保護します。発芽がそろったら2本を残し、他は間引きします。なお、6～9cmポットで育苗する場合、1ポット3、4粒を深さ2、3cmにまき、間引いて2本にします。根鉢が形成された頃（本葉3、4枚）に植え付けます。

〔支柱立て・ネット張り〕

草丈が約10cmの頃、約180cm間隔に高さ約180cmの支柱を立て、キュウリネットを張り、できるだけ早く巻きひげをネットに絡ませます（図3）。

〔追肥〕

春先に生育の勢いが良くなり始めた頃と開花始め頃、畝の両肩に化成肥料を畝1m当たり約10g与えます。スナップエンドウ、実とりエンドウでは収穫期にも同様に追肥しましょう。追肥後は株元に土寄せをします。

〔病虫害防除〕

さやができる頃からハモグリバエが多発します。登録農薬などを使用基準に従って防除します。うどんこ病も登録農薬で予防します。

〔収穫〕

適期に合わせて収穫しましょう。サヤエンドウは、子実の肥大が始まる開花後15日前後に収穫します。スナップエンドウは、開花後25日前後に収穫します。さやが鮮緑色で厚みが約1cm、豆が肥大してさやの断面が円形に膨らんだ頃が目安です。実とりエンドウは、さやをむいたときに子実が軽く離れる頃に収穫します（図4）。

図1-1 畑の準備1

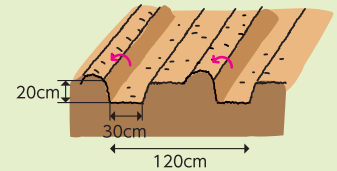


図1-2 畑の準備2

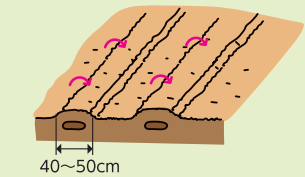


図2 種まき

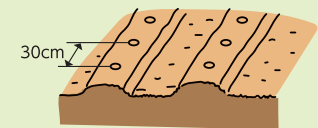


図3 支柱立て・ネット張り

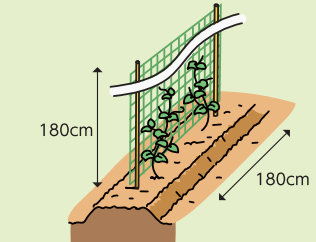
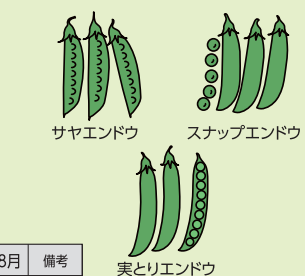


図4 収穫



栽培カレンダー（エンドウ）

気候帯	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	備考
冷涼地						●	▲	■	■	■		早まきは苗作りをする
中間地	●	■	■	■	■	■	■	■	■	■		苗作りもできる
暖地		●	■	■	■	■	■	■	■	■		

● 種まき ■ 苗作り ▲ 植え付け — 生育 ■ 収穫

「ベランダでも育てられる みんなのコンテナ菜園」をJALまねホームページで連載中です。今月は「タマネギ」!



理事会情報（6月30日開催）

- ①機構改革の実施について
- ②第12事業年度業務報告書について
- ③子会社等への役職員派遣について
- ④大口貸出先の承認について①
- ⑤大口貸出先の承認について②
- ⑥理事の個別役員報酬額の決定について
- ⑦執行役員の個別報酬額の決定について



J Aしまね西いわみ地区本部 年金友の会益田支部受給者大会

J Aしまね西いわみ地区本部年金友の会益田支部（寺戸倉雄支部長）は、6月16日島根県芸術文化センターグランドホールにおいて、第9回J Aしまね西いわみ地区本部年金友の会益田支部受給者大会を開催しました。

開会にあたり寺戸支部長は役員改選で支部長に就任した報告を行い、「人生100年時代と言われるなか、3人に1人が独居生活をしている。このような大会を通じてアトラクションを楽しむ等、皆さんと一緒に楽しい時間を過ごすことで、それぞれの家庭での活力を見出していきたい」と挨拶しました。

続いて西いわみ地区本部竹長隆本部長が来賓の挨拶を行い、「人生100年時代、酒は百薬の長という時代は人生50年時代。塩分は控えめで歯を大切にし、80歳でも自分の歯を20本保つ。社会的に孤立することなく、こうした会合等にも積極的に参加し、益々元気にお過ごしいただきたい」と話しました。

来賓の挨拶に続き、滝元英二統括支店長が活動報告並びに活動計画の説明を行い、今年度計画の寿ロードやふれあい旅行、グラウンドゴルフ等の開催時期の紹介と参加をお願いします。

続いて美都地区の塩満渥子幹事が大会申し合わせを読み上げ、今回の役員改選により勇退された、岡崎正照さん（中西地区）、寺井友延さん（吉田地区）、久保田健一さん（真砂地区）、中島孫市さん（北仙道地区）、土橋光子さん（小野地区）に感謝状が贈られました。

最後に豊川地区の日比勇幹事の発声で、参加者一同声高らかに万歳三唱を行い、大島啓作副支部長の閉会の挨拶で大会を終了しました。

昼食後のアトラクションは浜田市から、夏風亭清掃員、夏風亭ぼっぼさんによる落語、演劇倶楽部花車の皆さんによる大衆演劇舞踊と中国四川変面ショーが披露され、客席をめぐりながらの舞踊や変面ショーに会場は大いに盛り上がりました。



竹長隆本部長挨拶



寺戸支部長挨拶



夏風亭志ん悟さんの落語



演劇倶楽部花車による大衆演劇舞踊



中国四川変面



日原タラの芽生産組合総会

日原タラの芽生産組合（竹内和善組合長）は6月23日、JAしまね西いわみ地区本部会議室において令和7年度（第39回）通常総会を開催しました。

開会にあたって竹内組合長は「山菜においても全国的に夏の暑さの影響が出ている。この暑さ対策が今後の課題でもあり、こうした様々な課題を一つ一つ解決し、生産力の向上に努めてまいりたい。タラの芽生産組合も来年で40年を迎える。これまで継続できたことは皆さんの向上心によるものであり、今後も諦めずに生産に励むことで、山菜は必ず経営の柱の一つとなる。本日の総会において多くの議論が交わされるよう期待します」と挨拶しました。

続いてJAしまね西いわみ地区本部竹長隆本部長が挨拶を行い、「来年は40周年、諸先輩方の技術を今日まで確実に受け継ぎ、後世へ繋げようとする皆さんの努力に敬意を表したい。今後共益々の活躍を期待します」と話しました。

来賓を代表して島根県西部農林水産振興センター益田事務所の古川武志所長、津和町安村義夫農林課長、北九州青果市場の大幸宏充担当から挨拶をいただいた後、竹内組合長が議長を務め上程された全ての議案を可決承認しました。

第4号議案役員改選では、4期8年務めた竹内和善組合長が勇退し、これまでうるい部長だった矢崎陽一さんを新組合長に選任。その他各部長等全ての新役員を全会一致で可決承認しました。

勇退にあたって竹内組合長は在任中の出来事を振り返り、「多くの皆さんの協力があったことができた。タラの芽生産組合は良い時も悪い時も北九州青果市場と共に歩んできた。今後共この関係性を大切に、生産者・関係機関一体となって頑張っていたきたい」と挨拶しました。



竹内組合長開会の挨拶

美都町柚子生産者組合通常総会

美都町柚子生産者組合（澄川晋二組合長）は6月24日、JAしまね美都事業所会議室で令和7年度通常総会を開催しました。

開会にあたり澄川組合長は「近年の収穫量の減少は隔年結果という言葉で片付けられない状況で、夏の異常な暑さが柚子の生育にも影響しているのではないかと危惧している。組合においても高齢化が進み、将来労力不足から園の維持が困難となり、農地の荒廃へとつながるのではないかと不安もある。また今日の販売金額が資材等物価の高騰に追いつかない状況など様々な課題があり、解決に向けて皆さんと共に努力してまいりたい。引き続き皆さんのご協力をお願いします」と挨拶しました。

JA挨拶を西いわみ地区本部の西川友史理事が行い、柚子の生産管理に対する敬意と、日頃のJA利用に対する謝意を伝えました。

続いて島根県西部農林水産振興センター益田事務所鶴永建司課長、益田市役所産業経済部大庭健志農林水産課長より来賓のご挨拶をいただいた後、慣例により澄川組合長が議長を務め議案審議を行い、令和7年度事業に関する活動や決算状況、令和8年度における計画等全ての議案を全会一致で可決承認しました。



貴重な意見や提案等、熱のこもった議案審議により充実した総会となりました。



澄川組合長開会の挨拶



西部3地区女性部の 親睦の輪が広がりました

J Aしまね西部3地区本部（西いわみ・いわみ中央・島根おおち）の女性部は6月5日、益田市美都町のひだまりパークみとを会場に、各地区本部から女性部員と各地区本部長・統括部長等63人が参加し、合同研修会「西部3地区女性部ふれあいグラウンドゴルフ大会」を開催しました。



今回の主幹となった島根おおち女性部を代表して森光美佐子部長が、「J A共済のお世話にならない程度に頑張りましょう」と挨拶を行い、和やかな雰囲気の中で開会式が始まり、続いてJ Aしまね西部3地区本部を代表して島根おおち地区本部の服部幸信本部長が挨拶を行いました。

ルール説明の後参加者は12グループに分かれてスタートし、前日の雨で重たくなった芝の状態を確認しながらホールポストを目指しました。気温の上昇に連れ身体も暖まりホールインワンが11本飛び出すなど、日頃の活躍が窺える好成績のプレーヤーもおられました。

同伴者の1打1打に称賛を贈る声や「オシイ！」と励ます声が聞かれ、真剣なプレーの中にも他地区の会員との親睦が深まった大会となりました。

定期的な3組織の交流会の開催は、日頃の身近な話題や農業・J Aに関する意見を共有することで、組織間の連携と活動の活性化を図る重要な役割を担っています。



ゲーム終了後に集合。次回はいわみ中央地区本部の企画で開催されます。



アムスメロン・トマトの販売も行いました。

西いわみ女性部 六日市・柿木支部通常総会



事故や詐欺の手口について受講しました。

J Aしまね西いわみ女性部六日市支部（森下美智子支部長）・柿木支部（小田恵美子支部長）は6月25日、吉賀町よしかみらい会議室において通常総会を開催しました。

それぞれの支部は2会場に分かれ、令和7年度の活動並びに収支決算の報告、令和8年度の活動計画及び予算案などを議題として審議し、全会一致で全ての議案が可決承認されました。

両支部とも令和8年度の活動計画で、両支部合同の日帰り旅行や農業祭への参加、ハムづくり体験等多くの活動に取り組むこととなりました。

総会終了後は津和野警察署による、『自転車運転ルール』『詐欺被害防止対策』等の講義が行われ、紹介のあった様々な事故や犯罪に遭わないよう、対策について改めて再認識をすることができました。





J Aしまね新たな運営体制説明会を開催

J Aしまね西いわみ地区本部は6月2日から12日までの間、全8会場で新たな運営体制の構築に向けた進捗状況報告会を行いました。

第11回通常総代会において「新たな運営体制整備計画」が承認され、ワーキンググループによる現場レベルの協議を経て、機動的・専門的で一体感のある取り組みを実践するための「新たな運営体制整備実践協議会」を設置しました。また、専門的議論の必要性に応じ、営農経済・信用共済・管理各部門の専門部会を設置し、ワーキンググループと連携した取り組みを展開しています。

今後は「基本計画」と「事業部門別基本構想」の具現化に向けたアクションプランを策定し、体制整備を進めることとしており、各事業部門における当面の取り組み等について、竹長隆本部長が資料を基に説明を行いました。

参加者からは新たな運営体制に関する次のような意見がありました。

- 利益優先の統廃合は止めてほしい。身近なJAであってほしい。
- 主な事業は本店へ移行し、西いわみの意見は本店に届かなくなる。今でも西の意見を吸い上げてもらっているとは思っていない。今後意見があった場合は本部長へ伝え、本部長からの意見が西いわみの意見として伝わるようにしてもらいたい。
- 事業所の存続をお願いしたい。
- 正組合員が減少傾向にあるとされているが、正組合員の要件緩和等で減少防止につなげることはできないか。
- 支店の機能整備は貯金量等信用共済の利用だけを基準とするのではなく、営農や経済の取扱高も考慮したほうが良い。
- 体制の変更によってそれぞれの支店単位で損益を計算し、営農・経済も同様に示すとするならば、地区本部はどのような位置づけになるのか。



六日市会場 6月12日



美都会場 6月9日



津和野会場 6月4日

令和8年度第1回全役職員会議を開催しました

J Aしまね西いわみ地区本部は6月13日、益田市元町の益田市立市民学習センターで、令和8年度第1回目の全役職員会議を行いました。

基本理念・基本目標・職員行動規範を全員で唱和した後、竹長隆本部長が開会の挨拶を行い、令和7年度J Aしまね信用・共済事業優績者への表彰状の贈呈式、並びに令和8年度永年勤続者表彰を行いました。

続いて当地区本部の産業医でもある医療法人たいじん堂松本医院の松本祐二理事長による「人生100年時代の健康管理」と題した講演が行われました。

最後に椋木鉄也統括部長より令和7年度損益概況並びに令和8年度における収支計画、新営農センター構想や多目的選果・集荷施設の計画等について説明がありました。



松本先生には、「健康管理」に関する貴重なご講演をいただきました。



竹長本部長挨拶



飯田選果場で恒例のテント村開設 (6月8日～18日)

選果されたばかりのアムスメロンが直接購入できる恒例のテント村が、6月8日から18日までの間飯田選果場で開設されました。

アムスメロンは出荷期間が凡そ1か月程度と短く、初日に訪れた地元の方は「毎年出荷が始まるのを待って、直接ここに来て買っています」と、家族用に合わせて親戚・知人分まで20ケース近く購入されていました。

広島からのメロンツアーも好調で、今シーズンは約140人が4班に分かれて参加。ツアーを企画した担当者は「今年は大型バスが満席で参加できない方もありました」と話していました。

参加者は選果場到着後直ちに移動し、実際にハウスに入ってメロンの収穫体験を行いました。事前にツルから切り取る際の注意点について説明を受け、ハウス内のメロンを見て「吊り下げるとるんじゃねえ」と立体栽培に驚き、収穫したお気に入りのメロンを箱に入れて出てきた方は、口々に「まあ暑い。大変なんじゃねえ」などと生産者を労う声も聞こえてきました。

収穫したメロン以外に何玉もお土産に買い求める方もあり、事前に用意された試食を口にしては「甘い・美味しい」と感想をいただきました。



西いわみ地区本部営農経済部指導販売課の森本大史課長は「7月初旬にはアムスメロンに替わるアールスメロンの出荷が始まります。生産費の高騰や猛暑の中での栽培管理等、生産者の皆さんは大変な苦勞をされている。様々な機会を通じて有利販売に努めたい」と話しました。



水稻中干し講習会

J Aしまね西いわみ地区本部営農経済部米穀課と、島根県西部農林水産振興センター益田事務所農業部は6月2日～6月4日の間、管内16会場で令和8年産水稻中干し講習会を行いました。

はじめに、益田事務所農業部の担当者から令和8年産水稻の生育状況について説明があり、営農経済部米穀課職員が中干しにおける留意点等説明を行いました。

講習会に参加された方からは、イモチ・紋枯れ等病気に関する質問や、カメムシ等害虫の発生に関する質問、「同量・同一成分の肥料を使用しているが、圃場によって藻の発生状況が異なるのはなぜか」といった質問がありました。また同行した全農農機サポートによる情報提供に対しては、「近年の農業機械は自動化等装備の充実で価格が高騰している。もっと操作が簡単で手ごろな価格のシンプルな農業機械の提供をしてほしい」という意見がありました。



益田東支店会場



真砂会場

★中干しの重要性

○湛水状態

- ① 土壌中の有機物分解によりガスが発生し、根腐れ・ガス湧きの原因となります。

○中干し状態

- ② 根に酸素が供給されることで根張りが良くなります。
- ③ 窒素吸収量が減り、無効分げつが抑制されます。
- ④ 田面の小さなひび割れで土壌中のガスを放出します。

★1株当たりの茎数が、コシヒカリは18本程度

きぬむすめは16本程度になったら実施

(田植え時期と中干し時期のめやす)

田植え時期	中干し開始時期
4月末～5月上旬	田植え後 40～45日
5月 中旬	田植え後 35～40日
5月 下旬	田植え後 30～35日

(中干し期間のめやす)

中干し期間	
砂質土	5日間程度
壤質土	5～7日間程度
粘質土	7日間程度

★田植え後圃場に藻が発生する事案が多発しています

- ① 堆肥や元肥による肥料分が水に溶けだす
- ② 晴天で水温が20度前後となる

こうしたことが要因で発生しやすくなり、発生すると除草剤成分の拡散を抑制し、雑草の発生の原因になります。間断灌水による水の入替えや中干による乾燥、除草剤（モゲトン粒剤）の散布で対応しましょう。



自転車交通安全運転教室

J A 共済連と J A しまね西いわみ地区本部は 6 月 4 日、益田市立中西中学校体育館で全生徒が参加し、自転車の交通安全教室を開きました。

安全運転教室の開会前に同中学校長室において反射材の贈呈式を行い、西いわみ地区本部の滝元英二統括支店長が藤下泰之校長先生に反射材を渡しました。

体育館では自転車マナーアップモデル校・鍵かけ推進校指定式が行われ、吾郷弘章益田警察署長から 2 年生の桑原新太さんへ指定書が贈られ「全ての人が安心して安全な道路を利用するために交通ルールを守ることを誓います」と決意表明を行いました。

主催者を代表して滝元支店長は挨拶で、J A が主催するこの取り組みは平成 21 年に始まり、今回が 88 校目の開催となったことを紹介し「気軽に乗れる自転車であっても重大な事故につながる場合があります。交通ルールをきちんと守ることの大切さを学んでほしい」と話しました。生憎の雨模様で体育館での開催になりましたが、実際の事故を想定したスタントマンの皆さんの実演には迫力があり、会場からは時折「危ない」といった声が聞こえてきました。

最後に生徒を代表して 3 年生の宮脇彩吹さんが、「便利な自転車だけど一歩間違えれば大きな事故



本来グラウンドで実際の車を使用して行う事故再現、今回は跳び箱を走行中の車に見立て事故を再現しました。



故につながるというのを改めて実感しました。今日学んだ交通ルールやマナーをしっかりと守って自転車に乗ろうと思います」と話し、危険を覚悟で実演していただいたスタントマンの皆さんにお礼の言葉を伝えました。

この教室はどこでも起こり得る交通事故を再現することで、日頃から気軽に乗っている自転車の事故の怖さや、交通ルールの大切さを学んでもらおうと J A 共済の交通事故対策活動の一環として、島根県下の警察署と J A が協力して取り組んでいます。



自転車マナーアップモデル校・鍵かけ推進校に指定されました。

管内の園児へ旬の味を届けました

J A しまね西いわみ地区本部は「J A 共済地域・農業活性化施策」を活用し、特産の「アムスメロン」「トマト」「デラウェア」「お茶」を管内の保育施設に届けました。

6 月 18 日・25 日の両日、営農経済部職員や支店職員がグループに分かれ、益田市・鹿足郡内の保育施設（40 施設）を訪問し、「皆さんで給食時に召し上がって下さい」と手渡しました。

J A しまね西いわみ地区本部では、幼い頃のふるさとの味として記憶に残してもらおうと、それぞれの収穫時期に合わせて管内の保育施設へ届けています。





赤雁農村歳時記 田んぼアート（田植え体験）



有限会社赤雁の里（渡邊一行代表）とJAしまね西いわみ地区本部は6月14日、赤雁町の赤雁の里交流館周辺を会場にした農村歳時記田植え体験を行い、益田市内の幼児や小学生とその保護者約50人が参加しました。

開会にあたり渡邊代表は、茶碗一杯の米の収穫に必要な稲の量などについて説明し、「去年も参加してくれた子どもたちが今年もたくさん来てくれました。今日は楽しく過ごして良い思い出を作って帰って下さい」と挨拶しました。

続いてJAしまね西いわみ地区本部竹長隆本部長は、自身も地元の農業法人の共同作業で田植えを行っていること、幼い頃に家族から手ほどきを受けたことなどを紹介し「米は日本の主食です。たくさん食べて元気に育ってください」と挨拶しました。

参加者は、営農経済部米穀課の岡本忠明課長から植え方の指導を受けた後田んぼに入り、ぬかるむ田んぼと闘いながら「平和」の2文字とハートの形のアートを仕上げていきました。

田植えを終えた参加者は、泥んこソリレース・旗取りを行い、希望する景品の旗を目掛けて泥の田んぼの中を力走しました。

昼食は地元赤雁の女性グループの皆さんによって、柏餅・むすび・酢物・豚汁が振舞われ、関係者スタッフによるかき氷や綿菓子のサービスは、参加した子どもたちの人気を集めていました。

また、島根県牛乳消費拡大運動実行委員会の協力で牛乳（200mlパック）がプレゼントされ、島根県内の農畜産物の消費拡大にも理解を求めました。



目指すは何色の旗？（赤：トマト、紫：ぶどう、緑：メロン）



大切な子どもが乗ったソリを転覆させないように、目標の旗を目指しました。



この農村歳時記は水稻の生育に沿った農業体験で、今後は夏の生き物調査、秋の稲刈り体験と続きます。



泥の田んぼにも慣れて植えることに集中





まちむらネットワーク

J A 提供のさつま芋の 苗を植え付けました

J A しまね西益田支店（大庭伸次支店長）管内の小学校や保育所でさつま芋の苗の植え付けが行われました。

日頃土に触れる機会の少ない園児や児童もあり、お手本通りに植えようと服装の汚れなど気にすることなく一生懸命頑張っていました。

30〜40センチある苗を手際よく植え、「まだ植えたい」と言いつて何本も上手に植える子どもたちの姿もありました。

さつま芋の苗は何れも鳴門金時（100本）で、J A しまねが食育の一環として提供し、定植からその後の苗の生育状況の観察管理を通じて、食の大切さを感じてもらおうと毎年企画しています。秋にはそれぞれ芋掘りをして収穫の喜びを分かち合うこととしています。

この取り組みは、公民館の皆さんや地元農家の方々による事前の準備や、植え方とその他の管理に関する指導など、子どもたちの健やかな成長を願う優しい心に支えられています。



益田市立西益田小学校 45人参加 6月5日



田村稔さんたち有志の皆さんにマルチの敷設から植え付けまでご指導いただきました。



秋の収穫を楽しみにたっぷり水をあげました。

まるに保育所 9人参加 6月10日

今年も、地元の岡崎雄一さん・橋本百合香さん・橋本重美さんの応援がありました。



先生や地元の方に教わりながら、1本1本丁寧に植えていきました。

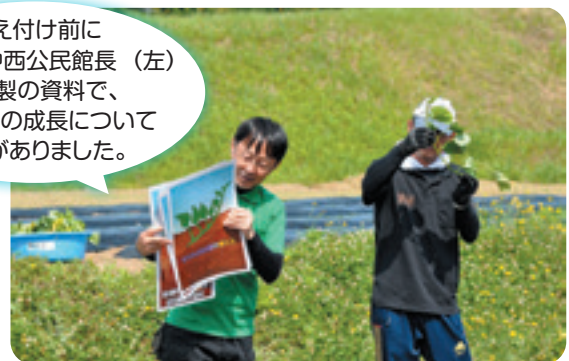


益田市立中西小学校 33人参加 6月11日



地元の皆さんに教わりながら定植しました。「楽しかった」「秋の収穫が楽しみ」といった声が聞かれました。

植え付け前に大内康弘中西公民館長（左）お手製の資料で、さつま芋の成長についてお話がありました。



読者の

俳句川柳

※締切※
令和8年
8/15
(当日消印有効)

俳句コーナー【お題】日傘

- 酷暑の日 日傘の花が 揺れている (益田市 大谷 律子さん)
- 交差点 白い日傘を 持つ男 (津和野町 潮 恵子さん)
- 日傘さし 海辺のカフェで 彼氏待つ (益田市 加藤 富之さん)
- 車道 日傘で歩く 姿なし (益田市 和崎富久代さん)
- やけにいと 信じ広げる 傘の陰 (津和野町 大庭 桂子さん)
- 日傘さし 木陰に入りても 汗流る (益田市 花本 清勝さん)
- 日のしずく はらったたむ 日傘かな (益田市 柳井 文江さん)
- 日傘さし 野草にみどれ けつまずく (益田市 吉村 芳江さん)
- 猛暑日で 日傘の花が あちこちで (益田市 豊田 初重さん)

川柳コーナー

- 日傘さし 小さ過ぎると ボヤク閑取 (津和野町 大羽 克巳さん)
- 夏が来て 浴衣に日傘 絵になるね (益田市 小笠原かよみさん)
- 待ってたよ 日傘の出番だ 暑い夏 (益田市 重田 伸子さん)
- 日傘より 雨傘似合う 我女房 (津和野町 大井 守さん)
- 歳を忘れて 花柄の日傘さす (津和野町 桑原八恵子さん)
- 車では 日傘はいらない さつきばれ (津和野町 澁谷美保子さん)
- 紫害(外)線 防ぐ日傘や 顔パツク (益田市 岡崎 雄一さん)
- 日傘さんに 助けてもらって 墓まいり (吉賀町 中村恵己子さん)
- 梅雨明け 日傘水筒 出番来る (益田市 初山 敏子さん)
- この暑さ 日傘日焼け止め 効果せず (益田市 田中千代子さん)
- 老いて今 日傘もどこか かくれんぼ (津和野町 古山 包子さん)
- 顔のシワ 日傘回して ちよとかくす (益田市 喜村 信江さん)
- 酷暑日は 麦わら帽子に 日傘さす (益田市 齋藤 照平さん)
- ぶつちやけ ババのひがさは 父だった (益田市 藤原 静枝さん)
- 男の人 日傘さす人 多くなる (益田市 両見かすみさん)
- 絵日傘で おどった昭和 遠くなり (津和野町 高谷喜里栄さん)
- 外出は 日傘なしでは 焦げる夏 (益田市 佐々木いさ子さん)
- この猛暑 日傘さしても 耐えられん (益田市 村上登美子さん)
- 梅雨明けに きびしい猛暑に 日傘さして (津和野町 日熊 春子さん)
- 停車場も ナマリきこえず 外語あり (津和野町 中野 健二さん)
- 日傘さし 銀杏並木を 散歩道 (津和野町 豊田 往野さん)

掲載は到着順

あなたが選ぶ イチオシの句 川柳 ちぢとばば 子どもの声ない 子どもの日 (益田市 小笠原かよみさん)
5月号お題(子どもの日) 多くのイチオシ票ありがとうございました。今回は僅差で小笠原さんの句に決定しました。

★作品は、お一人(一世帯)一句の掲載とさせていただきます。(多くの作者の作品掲載を基本とするため)
★『あなたが選ぶイチオシの句』 お気に入りの一句を選んで、はがきに〇〇さんの句と記入してお送りください。

9月の俳句のお題は「夕焼け」です。ご応募お待ちしております

応募方法 ●葉書に 俳句か川柳かを明記してください。 住所、氏名、電話番号をご記入ください。
●あて先 〒698-0024 益田市駅前町15-1 JAしまね 西いわみ地区本部 企画総務部 総務ふれあい課

8月の無料年金相談会

～お気軽にご相談を～

8月19日(水) 益田中央支店

10:00～18:00 JA年金相談員

年金定期便、年金手帳、印鑑、裁定請求書、年金証書等をお持ちいただくと、より具体的な相談ができます。
はじめての方や、現在受けている年金に疑問をお持ちの方もお気軽に相談でき、秘密は固く守られます。
ぜひ会場にお越しください。



西いわみ地区本部 西いわみ統括支店 金融課年金相談センター (0856-22-8680) は、
平日 (8:45～17:00) いつでもご相談いただけます。



『おさいふカード』会員様へ

優待割引

メガネ 補聴器

8%OFF 5%OFF

移動型店舗「パリミキ号」
メガネ一式 **13,200円**〜

1級 眼鏡作製技能士

認定補聴器技能者

移動型店舗 店長 狩野 昭弘

メガネ・補聴器の専門店  PARIS MIKI

令和8年 **8月度 JA巡回スケジュール** 西いわみ地区

4日(火)	9時半～13時	柿木事業所	20日(木)	9時～12時	西益田支店
				13時～16時	益田中央支店
12日(水)	9時半～13時	匹見事業所	21日(金)	10時～13時	六日市経済C
13日(木)	9時半～13時	日原経済C	24日(月)	10時～15時	パリミキフェア 美都事業所(会議室)
17日(月)	9時～12時	中西事業所	26日(水)	9時半～13時	匹見事業所
	13時～16時	益田グリーンセンター	31日(月)	10時～15時	Aコープ ラボ店前 (益田東支店) 
19日(水)	9時半～13時	津和野経済C			

お問合せ、訪問のご相談は 直通 ☎ **090-6955-1612** へ お気軽にどうぞ

令和8年産 刈取り講習会スケジュール

月 日	時間	地 区	場 所
8月4日 (火)	9:30～	美 都	仙道 加藤正良様 圃場 (公民館裏)
	11:00～	美 都	丸茂 丸茂郷自治会館
	13:30～	益田東	益田東支店2階会議室
8月5日 (水)	10:00～	中 西	中西事業所会議室
	13:30～	真 砂	真砂事務所
	9:00～	津和野	JA山下倉庫前
	10:30～	津和野	JA鷺原米倉庫
	13:30～	津和野	JA日原経済出張所2階
8月6日 (木)	9:30～	西益田	小俣賀ゲートボール場
	11:00～	西益田	白岩多目的集落センター
	13:30～	西益田	向横田 棕木氏ハウス付近
	15:00～	西益田	大滝集会所前
	9:30～	柿 木	白谷公民館
	11:00～	六日市	六日市カントリーエレベーター
	13:30～	六日市	六日市支店2階会議室
8月10日 (月)	9:30～	匹見 (石谷)	石谷老人福祉センター
	11:00～	匹見 (澄川・広瀬)	持三郎集会所
	13:30～	匹見 (三葛)	三葛体育館
	17:30～	匹見 (匹見)	半田自治会館

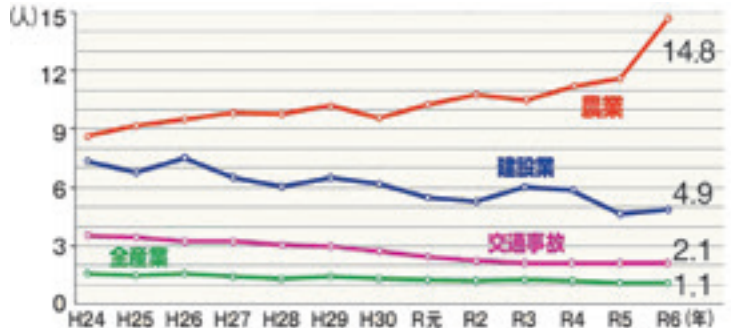
島根県西部農林水産振興センター益田事務所からのお知らせ

農作業中の事故に注意しましょう

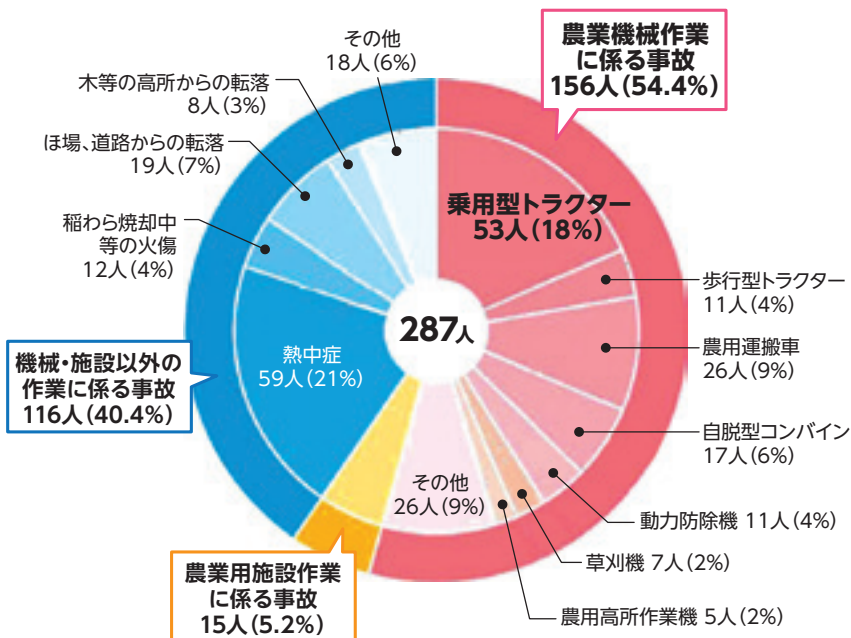
農作業中に事故で亡くなる方は全国で毎年200~300人と、就業者10万人当たりの死亡者数としては、**一般交通事故の約7倍、建設業の約3倍**にも及びます【図1】。

死亡事故を要因別にみると「**機械作業による事故**」が全体の54%を占めており【図2】、転落、転倒、誤操作等により**機械の下敷きになる事例**が多くなっています【図3】。

■10万人あたり事故死亡者数の推移【図1】



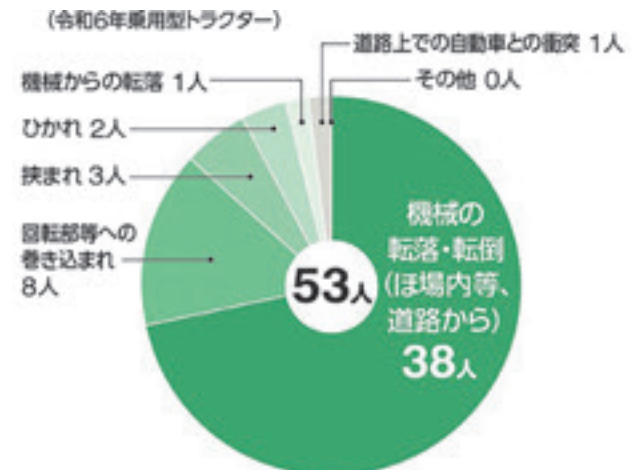
■要因別の死亡事故発生状況（令和6年）【図2】



農作業事故は誰にでも起こりうることです。
以下を参考に事故防止に努めましょう。

- ①基本的な安全対策の励行
(シートベルト、ヘルメットの着用等)
- ②機械の正しい操作・使用方法を守る
- ③経験年数が少ない場合、
複数名で作業する
- ④日頃から危険な箇所がないか確認し
対策を講じる
- ⑤体調が悪い場合は作業を控える

■原因別の農業機械作業に係る死亡者数【図3】



【図1~3】：農林水産省のホームページより



西いわみ地区本部からのおしらせ

JAしまね西いわみ地区本部年金友の会 寿ロード

吉幾三コンサートと 太宰府天満宮 1泊2日



旅行実施日 令和8年

太宰府天満宮 イメージ

11月25日(水)~26日(木)

旅行代金 大人お一人様・4名1室利用・税込

59,800円

募集人員 80名様 (最少催行人員60名様)

申込締切日 令和8年 9月15日(火) 但し定員になり次第締め切らせて頂きます。

申込金 12,000円 (旅行代金に充当)

食事条件 朝1回・昼2回・夕1回

添乗員 同行して旅程管理業務をおこないます。

利用バス会社 第一観光バス



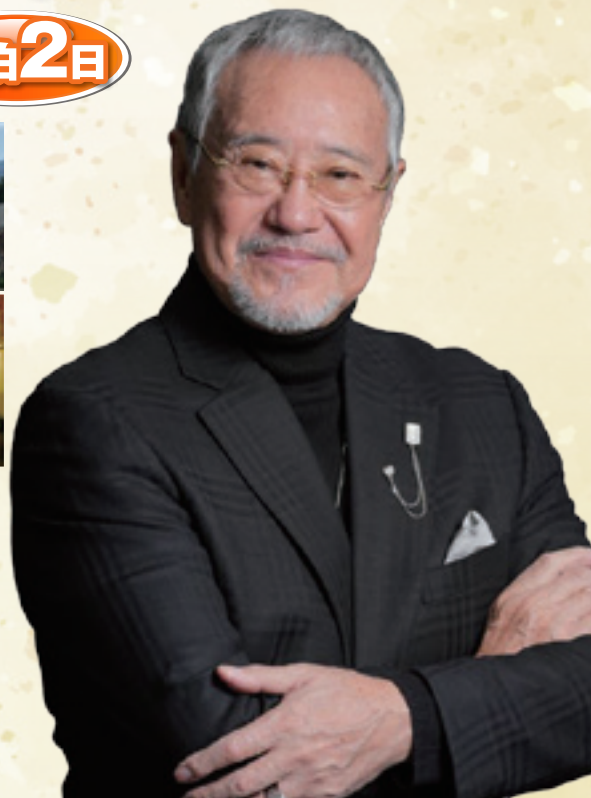
展望風呂イメージ

宿泊ホテル

小京都の湯
みくまホテル
客室・和室又は和洋室利用

ご旅行出発前に最終行程表とご旅行代金請求書を送付致します。最寄りのJA支店・事業所よりお振込みをお願いいたします。尚、恐れ入りますが、振込手数料はお客様負担でお願いいたします。

3名1室利用の場合3,000円増、
2名1室利用の場合5,000円増



■ 旅程		＝貸切バス、○入場観光、○下車観光(施設には入りません)	食事
1 日 目	西いわみ管内各地 当社配車指定地(7:00~8:00発)＝博多はねや総本家(昼食) 吉幾三コンサート(14:00~) ＝○福岡サンパレスホテル&ホール＝ ＝小京都の湯 みくまホテル(泊)(17:00頃着)		朝:× 昼:○ 夕:○
	小京都の湯 みくまホテル(8:15発)＝○紅乙女 耳納蒸留所 買物(蔵出し辛子明太子) ＝○さかえや 本店＝○太宰府天満宮……照星館(昼食) ＝西いわみ管内各地 ＝当社配車指定地(17:30~18:30着)	酒蔵見学ツアー・買物 観光 徒歩	朝:○ 昼:○ 夕:×

★交通機関の都合により行程スケジュールが変更になる場合があります。

★ご集合場所・出発時間は出発の1週間前にお届けする最終日程表にてご案内いたします。

旅行条件(要約) ※詳しい旅行条件を説明した書面をお渡し致しますので事前にご確認の上、お申し込み下さい。

本旅行は次の条件に基づきます。

この旅行は(株)農協観光(観光庁登録旅行業第939号、以下「当社」といいます。)が企画・募集する旅行であり、この旅行に参加されるお客様は当社と募集型企画旅行契約を締結することになります。

その他の旅行条件は、下記によるほか、別途お渡しする取引条件説明書、契約書、確定書面(最終旅行日程表)及び当社旅行業務取扱管理者旅行契約の部によります。

- 旅行代金に含まれるものは次のとおりです。
旅行日程に明示した航空・船・鉄道等利用交通機関の運賃、旅行日程に含まれる送迎バス等の料金、旅行日程に明示した観光の料金(バス料金・ガイド料金・入場料)、宿泊の料金・税・サービス料、食事の料金・税・サービス料、添乗員付コースの添乗員の同行費用、なお、これらの諸費用はお客様の都合により一部利用されなくても原則として払戻はいたしません。
- ご旅行の申込みと契約の成立時期及び旅行代金のお支払いについて
参加お申込みの際、当社所定の旅行申込書にご記入のうえ、右記の申込金をお支払い下さい。お申込金は旅行代金お支払い込みの際差し引かせていただきます。

お電話等での申込みの場合は、お申込み翌日から起算して3日以内に申込書と申込金を提出していただきます。旅行契約は当社が予約承諾をし、申込書と申込金を受領したときに成立するものとします。
旅行代金は、旅行開始の前日から起算してさかのぼって11日目にあたる日までにお支払い下さい。
(取消料)

取消日	取消料
旅行出発日の前日より起算して21日前まで	無 料
旅行出発日の前日より起算して20日～8日前まで	旅行代金の 20%
旅行出発日の前日より起算して7日～2日前まで	旅行代金の 30%
旅行出発日の前日	旅行代金の 40%
旅行出発日の当日	旅行代金の 50%
旅行開始後及び無連絡不参加	旅行代金の100%

●旅行条件の基準 この旅行条件は令和8年6月1日現在の運賃料金を基準としています。

国内旅行保険について

この旅行は国内旅行中のケガや事故などで、死亡・後遺障害、携行品や賠償責任、救援者費用等を補償(うきき)国内旅行総合保険)に加入しています。詳しくは弊社社員へご照会ください。

個人情報取扱について

個人情報の利用目的および第三者提供については当社のプライバシーポリシー(<http://ntour.jp/covenant/privacy.html>)を事前にご確認の上、お申込みください。

旅行企画・実施・お申込み・お問い合わせ先

(一社)日本旅行業協会 正会員
観光庁長官登録旅行業第939号

ボンド保証会員

旅行業公正取引
協議会 会員

★Tour (株) 農協観光 島根エリアセンター

TEL0852-26-2600

松江市瀬戸1-7 松江プラザビル8F
営業時間 平日9:00~17:00(土・日・祝日を除く)
総合旅行業務取扱管理者 鍋波 康二・清松 龍之

JA事業に関するお問い合わせは

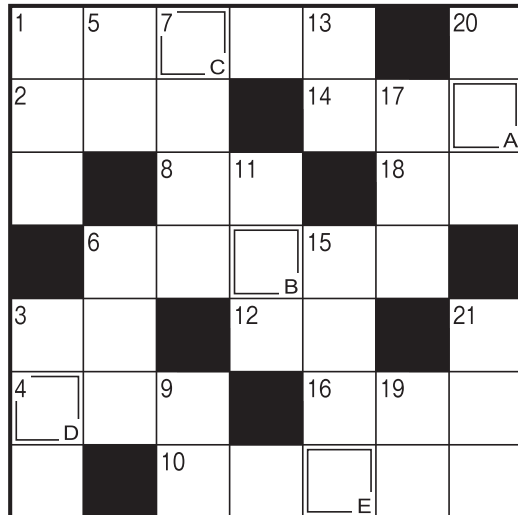
西いわみ地区本部	TEL0856-22-1589	中西事業所	TEL0856-28-0502
益田中央支店	TEL0856-24-1870	津和野支店	TEL0856-72-0711
益田東支店	TEL0856-27-0003	日原支店	TEL0856-74-0226
美都事業所	TEL0856-52-2411	六日市支店	TEL0856-77-0014
西益田支店	TEL0856-25-2504	柿木事業所	TEL0856-79-2316
匹見事業所	TEL0856-56-0160		

※お客様の状況によっては、当初の手配内容に含まれていない特別の配慮、措置が必要となる可能性があります。詳細は別途お渡しする「旅行取引条件説明書」の「3.お申込み条件」を確認のうえ、特別な配慮・措置が必要となる可能性がある方は、ご相談させていただきますので、必ずお申し出ください。総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う支店での取引に関する責任者です。このご旅行に関してご不明な点がございましたらご遠慮なく上記の取扱管理者におたずね下さい。



二重マスの文字をA～Eの順に並べて
できる言葉は何でしょうか？

出題 ● ニコリ



答え

A	B	C	D	E
---	---	---	---	---

タテのカギ

- ①飛行機が飛び立つこと
- ③田んぼでゲロゲロ鳴きます
- ⑤土地の広さをあらわす単位のひとつ
- ⑥シャワシャワと蝉——が降り注ぐ
- ⑦パールともいいます
- ⑨ヒヨコのための栄養が豊富な部分
- ⑪小銭入れに入れます
- ⑬ブイもこの仲間
- ⑮北海道と青森を結ぶ——トンネル
- ⑰野球の出場メンバーのこと
- ⑲金づちで打ち込みます
- ⑳嘘から出た——
- ㉑盆——、阿波——

ヨコのカギ

- ①令和8年は8月7日。暦の上ではもう秋です
- ②髪に結わえるもの
- ③タンスや机などのこと
- ④——ギターは電気信号で音を奏でます
- ⑥8月15日は——記念日。平和を祈念します
- ⑧初対面の人に——紹介をした
- ⑩ハンバーグに入れるタマネギの切り方
- ⑫多くは殻を持つ生き物。実はウミウシもこの仲間
- ⑭炒った大豆をひいたもの
- ⑯分度器で測ります
- ⑰納豆が引くもの

応募要項

応募方法

ハガキに、答え、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌に関するご意見・ご感想を記入して、下記宛先にお送りください。右記の二次元コードからもご応募いただけます。

賞品

正解者の中から抽選で30名（JAしまね全体）の方に「農協全国商品券」をお贈りします。

当選者発表

賞品の発送をもってかえさせていただきます。

宛先・締切

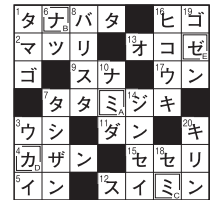
〒698-0024 益田市駅前町15-1

JAしまね 西いわみ地区本部 総務ふれあい課 「クイズ」係
2026年8月7日（金）（当日消印有効）

・先月号は、西いわみ地区本部管内で46人の方からご応募いただきました。

先月号の答え

「ミナミカゼ」



俳句の広場

選句者 「白魚火」編集長・副主宰
安食彰彦先生

最優秀賞

包みこむ大きな掌柏餅

出雲市 金山 陽様

優秀賞

べったりと肌にまつはる野良の汗

出雲市 藤江 堯様

白内障手術後の目に夏の星

兵庫県 小田 慶喜様

鳴き声と糞を残して燕かな

安来市 斎藤美重子様

佳作

初音聞く急勾配をぬけた先
根比べ負を承知の草むしり
紫陽花に埋もれさうなり無人駅
閉校碑見守る庭の桜かな
名人も解禁初日アユ一尾

出雲市 石川 式子様
浜田市 三沢 孝子様
兵庫県 小田 和子様
出雲市 森脇 英徳様
浜田市 中田 徹様

「家の光」でも俳句・川柳・詩・短歌を毎月募集しています。こちらへもぜひご応募ください！

「家の光」8月号 定価900円
ご購入は、お近くのJAへお問合せください。



JAしまねびよりは、皆様からの俳句・川柳を募集しています。締切は毎月14日必着です。（最優秀賞1句、優秀賞3句、佳作5句）8月号は川柳を募集します。1回のご応募につきお一人様3句までご応募いただけます。

応募方法

俳句または川柳、住所、氏名、年齢、電話番号を記入のうえ、ハガキ、FAX、Eメールのいずれかでご応募ください。
※応募作品は自作で未発表のものに限ります。
※応募作品の一切の権利は、JAしまねに帰属するものとします。
※受賞作品は地域名、氏名（または雅号）を掲載します。

あて先

〒690-0887 松江市殿町19-1
JAしまね ふれあい広報課
「俳句の広場係」または「川柳の広場係」
FAX：0852-67-7708
Eメール：fureai.hon@ja-shimane.gr.jp



最優秀賞、優秀賞の4名様には「農協全国商品券1,000円分」をお贈りします。

・お預かりした個人情報は、プレゼントの抽選・発送のみに使用し、その他の目的で利用することはありません。

ジュンテンドー・JALしまねのカード連携強化キャンペーン！

7月～9月末まで連携強化キャンペーンにつき、
新規登録の方にジュンテンドーオリジナルトートバッグをプレゼント！

ジュンテンドー「いきいきポイントカード」とJALしまね「おさいふカード」を連携登録するだけで、いつものお買い物グンとお得に！

登録はカンタン！お手持ちの2枚のカードをお近くのジュンテンドー店舗サービスカウンターへ！

★【特典1】

ジュンテンドーレジで「いきいきポイントカード」を提示するだけで、通常200円（税抜）ごとにいきいきポイント1ポイントのところ、2ポイント付与！ポイントが**2倍**に！

★【特典2】

「おさいふカード」には、現金・クレジット・QR決済いずれのお支払いでも、年間10,000円（税抜）ごとにおさいふポイントを組合員は**30ポイント**、組合員以外は15ポイントをプレゼント！

★【特典3】

JALカード（クレジット）なら、ご利用金額1,000円ごとに通常ポイントに加え20円分（2%）をわいわいポイント還元！※法人名義のクレジットカード支払いは対象外です。

※ポイント付与は県外店舗を含めて、ジュンテンドー全店舗が対象です。



【いきいきポイントカード】



【おさいふカード】



お問い合わせ：JALしまね営農経済本店経済部資材課 TEL：0853-25-8745



JALしまね 総合ポイントカード「おさいふカード」会員様へ

優待割引のお知らせ



JALしまね

×



PARIS MIKI

メガネ一式 **8%OFF!!** 補聴器 **5%OFF!!**

ご利用の際には、提携店舗にて
おさいふカードをご提示ください。

提携店舗 島根県内パリミキ全店

※他の割引が併用できない商品・サービスが一部ございます。
詳しくは係員にお尋ねください。

お問合せ



JALしまね

本店経済部経済課 [TEL] **0853-25-8912**



協同薬品工業株式会社

〒699-0631

出雲市斐川町直江3951-1

島根営業所

お問い合わせ先 平日9時～17時

TEL (0853) 25-9166

島根うまれの食材レシピしまねうレシピ

豚肉とじゃが芋とピーマンのウスターソース煮

材料（4人分）

豚こま切れ肉……………300g
じゃが芋……………3個（300g）
ピーマン……………3個（180g）
にんにく……………ひとかけ
ミニトマト……………8個
A 水……………250cc
ウスターソース…大さじ2
酒……………大さじ1
みりん……………大さじ1
砂糖……………小さじ1
鶏ガラ顆粒だし…小さじ1

作り方

- ①豚肉は50度のお湯につけて余分な脂とアクを取り、水気をきって、食べやすい大きさに切る。（熱湯と水を半々に入れると50度のお湯になります）
- ②じゃが芋は皮をはいて1個を1/4に切り、耐熱皿に並べ入れ、水大さじ1を加えて、軽くラップをしてレンジ（600w）で4～5分間加熱する。
- ③ピーマンは縦半分に切り、ヘタと種を取って、ひと口大に切る。
- ④にんにくはすりおろす。
- ⑤フライパンにAを入れて煮立て、肉を加えてほぐし、肉の色が変わったら、じゃが芋、ピーマン、にんにくを加えて時々かき混ぜながら4～5分煮る。
- ⑥最後にトマトを加えひと煮立ちさせる。



コメント

・豚肉を50度のお湯につけることで、余分な脂やアクを除くことができ、冷めてもラードの塊ができにくいです。
・しょうゆで煮るのは、一味違った旨味で、ピーマンも驚くほど食べやすくなる一品！

アレンジ

・豚こま切れ肉をバラ肉、合挽肉、牛肉にかえても美味しくできます。
・野菜は玉ねぎ、茄子、ズッキーニ、人参、南瓜等、いろいろな野菜の組み合わせも楽しめます。

トマトときゅうりのツナ和え

材料（4人分）

トマト……………2個（240g）
きゅうり……………1本（150g）
ツナ缶……………1缶（70g）
青しそ……………3枚
A 醤油……………大さじ2
酢……………大さじ2
砂糖……………小さじ1
ごま油……………小さじ1
おろしにんにく…小さじ1/2

作り方

- ①トマトはヘタを取り、ひと口大に切る。
- ②きゅうりは上下を切り落として、縦に浅い切込みを2本入れ、ねじって、一口大に割る。
- ③青しそは細せん切りにし、水にさらしてアクを取り、水気をしぼる。
- ④ボウルにAを入れて混ぜ合わせ、①、②、ツナ缶も油ごと加えて混ぜ合わせる。
- ⑤皿に盛り、③の青しそを飾る。



アレンジ

・ラー油や豆板醤を加えて、ピリ辛大人味に。
・トマトの旨味が溶け出しただし汁は、そうめんつゆに使っても最適！ごはんにかけてトマト丼にも！

健康散歩 For Your Health

パワーナップでパワーアップ

JA島根厚生連

お昼になると眠くてたまらない…。そんな時、どうしていますか？仕事中でも強い眠気に悩まされる方は少なくありません。実は短時間の昼寝（仮眠）には、脳の疲労を回復させ、集中力や作業効率を高める効果があることが分かっています。

12時～15時の間取る15～30分ほどの短い睡眠のことを「パワーナップ」といいます。「パワーアップ」と「ナップ（昼寝）」を組み合わせた言葉で、短時間で効率よく心身を回復させる科学的な休息法として注目されています。

人は眠りに入ると、徐々に深い睡眠へと移行していきます。パワーナップでは、深い眠りに入る前の短時間で目を覚ますことがポイントです。この短時間の睡眠でも脳はしっかり休み、疲労回復やリフレッシュにつながることが、パワーナップの大きな特徴です。

パワーナップを取り入れることで、「集中力の向上」、「スト



レスの軽減」、「記憶力の向上」、「作業効率の向上」など、様々な効果が期待できます。現代はスマートフォンやパソコンの使用により、脳が多くの情報を処理し続ける環境にあるため、意識的に脳を休ませる時間を作ることが重要です。

パワーナップを実践する際は、静かで明るすぎない場所を選び、20分程度で目覚めるようにアラームを設定しましょう。長時間眠ってしまうと深い睡眠に入り、かえって目覚めが悪くなる恐れがあります。また、昼寝の直前にコーヒーを飲みカフェインを摂取することで、昼寝から目覚めたときに眠気を感じにくくなり、昼寝とコーヒーの相乗効果を狙うこともできます（コーヒーナップ）。



現代は情報社会であり、ストレスの多い環境でもあります。忙しい毎日でも、意識的に休息を取り入れることが心身の健康維持につながります。パワーナップを上手に取り入れ、短時間で効率よく疲労を回復しながら、日々の生活をより快適に過ごしてみたいいかがですか。

【編集後記】今月号はメロンの特集 産地、益田市に取材に伺い、ハウスに並ぶアムスメロンに心躍りました。小さいころから大好きなメロンですが、種類や栽培方法を知るとよりおいしく感じます。◆特集記事、ぜひご一読くださいませ！

